

令和7年度伊那市立図書館協議会 議事録

日時	令和7年7月4日（金）午前10時00分から午前11時00分まで
場所	伊那図書館 1階視聴覚室
出席者 (敬称略)	<p>【委員】 半田尚、武井淳一、千賀義博、有賀恵子、春日由美子、伊藤安恵、松澤浩一、中山美</p> <p>【伊那市教育委員会】 福與教育長、高嶋教育次長、柴生涯学習課長、埋橋伊那図書館長、丸山高遠町図書館長</p>
議事内容	
1	開会
2	あいさつ 福與教育長
3	自己紹介 ※役職交代による委員委嘱1名（委嘱書は机上交付）
4	副会長の選任 副会長：半田尚委員（会長は千賀委員が継続）
5	会議事項
(1) 図書館の概要及び令和6年度事業報告について	
事務局	資料1頁から40頁の概要と事業報告について、伊那図書館、高遠町図書館それぞれの館長から報告、説明。
会長	質疑があればお願いしたい。
委員	市の文化施設の中心として、市民に愛される図書館づくりに励まれていると感じた。時代のニーズに合わせて中学生も行ってみたいと思うような企画や古文書の保存など、素晴らしい取り組みをされていると思う。学校でも読書協力を力を入れているので、図書館を利用するよう取り組んでいきたい。
委員	色々な取り組みをされていて頭が下がる思い。中学から高校生になると読書量が下がってしまうことが多いが、電子媒体に触れることが多い中でも、紙の本の匂いを感じられるような取り組みに力を入れていきたい。信大との連携は素晴らしいと感じる。
委員	昨年度図書館のイベントに参加させてもらった。いつもと違う図書館の雰囲気を感じられるのはよかった。高遠の古文書保存の取り組みは素晴らしい。このような努力のおかげで後世に資料を遺せていけると思う。
委員	図書館には読書以外にイベントなどを楽しむために来る親子も多い。夏休みには共催の事業もやらせていただく。このように報告をしていただくと多くの事業があると知ることができる。読み聞かせなどで生の経験をしていってほしいと思う。
委員	高遠で月1回おはなし会をやっている。親子で楽しみに来ていただけるとこちらも元気をもらえて、もっと頑張らないと思える。皆で内容を考えながら楽しくやっていきたい。
委員	本を貸す以外に多くの取り組みをされている。デジとしょ信州には図書館としてどのように参画されているのか。

事務局	現在は県内全公共図書館が県立図書館と共同で運営している。具体的には、各図書館での担当者が電子図書館で購入する資料の候補を選び、その中から、同様に各図書館から選出された選書部会において決定している。その他、人口に応じた負担金の支払いや月1回のweb定例会に出席をしている。全体的な利用者は増加傾向にある。
委員	図書館を利用する人が増えているのは良いことだと思う。自分も本が好きで公民館図書室を利用させてもらっている。
委員	公民館図書室においても、担当職員の方が本を読むための環境や雰囲気づくりに努力されていてたいへんありがたい。施設や本への愛情を感じられる。職員の皆さんの仕事への関わり方や、普段大変なことはどんなことがあるのか。
事務局	職員の体制については資料No,2のとおり。選書やイベントの企画などは専門員が行い、公民館図書室やカウンター業務はⅡ種の職員が担当している。図書館業務は対人のサービス業が基本であり、コミュニケーション能力が求められる。楽しくもあり一番大変な面でもある。職員間での研修も行い、経験を積んでもらっている。
(2) 本年度の市立図書館事業計画について	
事務局	別紙資料 No,4「令和7年度伊那市立図書館主要事業」に基づいて、伊那図書館、高遠町図書館それぞれの館長から説明。
6 その他 市立図書館協議会の開催回数変更について(事務局)	
事務局	当会議は例年7月と2～3月に開催してきた。それぞれ図書館の活動・実績報告と活動計画について報告し、委員の皆さんからご意見を頂戴してきた。だが年に2回開催では、特に事業報告などで重なる部分があること、また委員の皆さんの負担軽減のためにも、市内他文化施設の協議会と同様に年1回にさせていただきたい。その場合は事業報告や新委員の方の委嘱が必要なことから、7月の開催とさせていただきたい。ご意見があればお願いします。
委員	意見無し
事務局	今年度より年1回の開催とさせていただく。
7 閉会	